

受付No.

## 2025年度 瀬戸内海地域振興助成

公益財団法人 福武財団 理事長 福武英明殿  
募集要項に則り、本応募用紙に記載した通り、標記助成に応募いたします。

### <団体プロフィール>

事業名	例) ○○プロジェクト						
団体名	例) 特定非営利活動法人○○						
住所	〒	761-3110	住所	香川県香川郡直島町2249-7			
団体区分	NPO法人（選択式）		活動ジャンル	祭り、伝統芸能（選択式）	スタッフ数	10名	
代表者氏名	フリガナ	ナオシマ タロウ		役職	代表理事	年代	50代前半
		直島 太郎					
団体URL1	公式ホームページのURL						
団体URL2	Facebook Instagramなど						

選考結果の連絡や選考において必要時に連絡をさせていただく宛先になります。

<申請者・実務担当者> 連絡の取れる担当者を記載してください。

申請者氏名	フリガナ	ナオシマ ジロウ		役職	職員	年代	30代前半
		直島 次郎					
連絡先	e-mail	mail@fukutake-grant.jp		電話番号	090-0000-0000		
住所	〒	761-3110	住所	香川県香川郡直島町2249-7			

### <福武財団の助成実績>

助成を受けて活動した年度
継続申請のみ、過去に助成を受けた年度をお選びいただけます。

<外部協力者の状況> 個人の方は居住地、団体は団体所在地をご記入ください。

関係性

氏名	年代	組織名	所在地（市町村まで）	協力内容（できるだけ具体的に）
直島 三郎	70代前半	直島町民	香川県香川郡直島町	自治会長。協力者の紹介や歴史文化について指導いただく。
地中 四郎	50代前半	○○大学	香川県高松市	専門家の立場からプロジェクトのアドバイスをいただく。

<活動の内容について>

1. 活動の沿革

(活動発足から現在までの経緯をご入力ください。今回の申請事業がいつから開始したかを必ずお書きください。)

活動年数  ← 設立年から現在までの年数をお選びください

年 (西暦) 月	活動内容
設立: 例)	団体の設立年月日は必ず記載してください。
2011年	団体設立、××事業を始める
2013年	××事業を終了し、次の事業について検討
2014年	今回の申請事業である〇〇プロジェクトスタート、現在に至る
	(スペースが限られていますので、決められた行数内で記入してください。)

2. 団体の活動の概要

今回の申請事業に限らず、どのような活動をされている団体なのか記入してください。

瀬戸内の  
魅力の発見

3. 主な活動対象となる場所はどこですか? その場所の特色や課題はどのようなものですか?

活動エリア	仮) 香川県 香川郡直島町
活動エリアの特色 (歴史、文化、地域性、魅力など)	活動している地域の特色を記入してください。
活動エリアの課題	現在活動している地域で課題と認識している内容を記入してください。
地域課題を受けて貴団体のすべき活動と、その活動を経て地域がどのような状態になることを目指すのか	団体の活動内容、地域の特色と課題を踏まえて、貴団体のミッション (なぜその活動をするのか)、地域のビジョン (どのような状態を目指すのか) をご記入ください。 文字数制限内で簡潔に記入してください。

< 2025 年度事業計画 >

実現性

1. 2025 年度の活動概要

貴団体のミッション、地域のビジョンに対して、2025年度はどのような活動を行う予定か、概要を記入してください。

実現性

2. 2025 年度の具体的実行項目（目標を実現するために、いつ・どこで・何を実施するのか）

年 月	活動内容
	上記の活動概要から、できるだけ具体的な活動内容を詳しく記載してください。
例)	
2025年4月	採択内容を受けて計画の作成、専門家へ依頼
2025年6月	総会にて決定
2025年7月	関係者によるミーティング
2025年8月	専門家を招いて調査実施
2025年9月	イベント実施
2026年1月	報告会開催

3. 2025 年度の活動により期待される成果や効果はどのようなものですか？

影響力

またそれを測る具体的な客観的指標をお書きください。

※新規・一般助成及び継続申請は必須、新規・チャレンジ助成は任意でご入力ください。

成果・効果	活動を行う事によって、地域に生まれる変化や価値を記載してください。
客観的指標	1年間の活動を自ら振り返る際に、成果を判断する際の指標や観点を記入してください。 「イベントの来場者数〇人」などの数値目標や、 「自団体の活動に対して地域住民が自発的に参画している状態」などの状態目標をお書きください。

4. 貴団体が目指す地域の在り方に到達するために、中長期的にどのようなことを実施するかお書きください。また、今回の申請事業はその計画のなかのどこの部分を担うのかを示してください。  
※一般助成申請と継続申請は5年先まで、チャレンジ助成は2年先までご入力ください。

継続性

地域振興活動は単年で達成できるものではなく、複数年のプロジェクトになるため、活動のゴールイメージを明確にした中長期的な見通しが必要になります。  
(現時点の予定で結構です)

想定している中長期計画の中のどのステップが今回の申請事業にあたるのかも、記してください。

5. 今回の助成金でこれまでの事業をどのように発展させようとしているのかお書きください。  
※継続申請は必須入力、新規・一般助成は任意でご入力ください。新規・チャレンジ助成は入力不要です。

発展性

上の中長期計画をもとに、助成金を使うことでどのように事業が発展するかを記入してください。

6. 2025 年度以降、複数年の助成を希望していますか？

(選択式) 申請時点の状況で結構です。

< 活動内容が分かる画像 >

<p>これまで活動した内容がわかる写真や、申請書に記入いただいた事業内容がイメージできる資料を提出してください。</p> <p>※1枚の写真であれば複数枚の写真を合体された画像でもかまいません。 ※PDFを画像化したものも掲載いただけますが、縮小してアップロードされるため、文字は読めませんのでご了承ください。</p>	<p>簡単に資料の説明を記入してください。</p>

